

|           |  |     |  |    |    |
|-----------|--|-----|--|----|----|
| 科目名       | 新潟研究（自然と文化）  | 単位数 | 2単位  | 学期 | 後期 |
| 担当教員      | 澤口 晋一、高橋 郁子  |     | 実務経験の有無  |    | ×  |
| 科目区分      | カリキュラムマップを表示する   |     | 関連するディプロマポリシー  |    |    |
| ナンバリング    | X-01-A-1-110012  |     | 国際学部C：新潟の地域社会において学術的素養を日々活かす方法をたえず摸索する強い意欲をもち、これを具体化していくための社会関係構築能力を獲得していること |    |    |
| 授業の目的     | <p>「新潟には何も無い」と学生も含めて新潟の人はよく言います。そうってしまうのは、新潟についてしっかりと学ぶ機会がないことが大きな原因なのでしょう。「新潟には何も無い」と思うことは新潟（の将来）にとっても極めて大きなマイナスです。例えば、地域活性化やまちづくりを考えるには、その地域にどのような資源が存在するのかを、自然、歴史、民俗・文化等様々な面から知って、理解する（している）ことが極めて重要です。何も無いと思っている人からは何も出てくるわけがないのですから。新潟には文化・民俗的にも自然環境的にも他所にはないきわめて個性的で魅力的なものやことが数多くあります。</p> <p>地域を知ること、考えることは自身の生活だけに係るものでは決してありません。その意義は多方面に及びます。この講義では、皆さんにとっての知られざる新潟を、二つの視点（自然環境と民俗・文化）から取り上げていきます。これによって、受講した皆さんの新潟に対する認識が大きく変わることになるでしょう。</p> <p>この授業は前半の7回を民俗学の高橋郁丸先生、後半の8回を自然地理学の澤口が担当します。高橋先生はイラストレーターとしても著名ですが、新潟の妖怪研究の第一人者でもあります。その研究成果は躍動感あふれるイラストやマンガに変換されて各方面に発信され、高い評価を得ています。ぜひ、郁丸ワールドを体験してみてください。</p> |     |  |    |    |
| 学修到達目標    | 越後平野とその周辺地域の様々な民俗文化とそれを育んだ自然環境を学ぶことを通じて、新潟という地域の特性を理解し、自身の生活の在り様を考えることができるようになる。   |     |  |    |    |
| 実務経験との関連性 |  |     |  |    |    |

| 授業計画 |   |
|------|---|
| 第1回  | 1. 新潟の妖怪文化（古くから不思議なものに敏感な新潟県民と、新潟県が生んだ妖怪博士・井上円了を紹介します）。     |
| 第2回  | 2. 年中行事（お正月から年夜までの行事を年中行事といいます。一年の生活のリズムを追います）。             |
| 第3回  | 3. 祭礼と芸能の民俗（口唄み酒作りの痕跡の残る古風な祭や、替女唄、地域の神楽、盆踊りなど芸能の力について考えます）。 |

|      |  |
|------|--|
| 第4回  | 4. 動物の霊を祀る（猫の怪を中心に、狐・狸・鮭など、動物たちと人との関わりについて考えます）。   |
| 第5回  | 5. 災害の民俗（究極の悟りの姿・即身仏と、新潟に残る人柱伝説について考えます）。  |
| 第6回  | 6. 新潟の妖怪伝説（酒吞童子や黒鳥兵衛、福島潟のお福など、今も語り継がれる物語を追求します）。   |
| 第7回  | I. 新潟の自然概観①<br>1. 地形と地質  |
| 第8回  | I. 新潟の自然概観②<br>2. 気候と植生<br>1) 新潟の冬    2) 新潟の夏    3) 新潟の局地風    4) 新潟は北国か？                                 |
| 第9回  | II. 越後平野の地形と開発①<br>1. 越後平野はなぜ平野なのか-地殻の沈降と平野-   |
| 第10回 | II. 越後平野の地形と開発②<br>2. 越後平野の沖積地形<br>3. 新潟砂丘   |
| 第11回 | II. 越後平野の地形と開発③<br>4. 越後平野の水位管理<br>1) 低湿地としての越後平野<br>2) 水位管理の方法<br>① 亀田地域<br>② 西蒲原地域<br>3) 半人工平野としての越後平野 |
| 第12回 | II. 越後平野の地形と開発④<br>5. 越後平野の潟①<br>1) 新潟市における潟の分布<br>2) 成因（生い立ち）別の分類<br>3) 消滅した越後平野最大の潟 「鐘潟」               |
| 第13回 | II. 越後平野の地形と開発⑤<br>5. 越後平野の潟 ②<br>4) 潟のこれまで と これから<br>5) 日本最初のラムサール条約・「湿地都市」としての新潟市                      |

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 第14回 | 6. 新潟市における市街地化と内水氾濫-土地条件との関係から- |
| 第15回 | 7. 新潟の活断層（特に新潟平野西縁断層帯に焦点をあてて）   |
| 第16回 | レポート課題                          |

## 授業時間外の学習

|           |   |
|-----------|---|
| 【予習】時間・内容 | 予習：2時間。当該週に扱う内容の資料は、その前の週に配布しますので、その資料に基づいて予習を十分に行ってください。 |
| 【復習】時間・内容 | 復習：2時間。当該週（時間）の授業内容を資料を中心に振り返り、疑問点等を整理しておくようにしてください。      |

## 成績評価

|           |   |
|-----------|---|
| 評価基準・方法   | 成績評価は：レポートを前・後半2回課します。前半（7回）は高橋先生、後半（8回）は澤口。それぞれが50%ずつで、その合計（100%）で評価します。 |
| フィードバック方法 | 後半、自然偏のレポートは、添削しコメントを記入したうえで全員に返却します。                                     |

| アクティブラーニング |   |
|------------|---|
| 実施の有無      | ×   |
| 実施内容       |   |
| 教科書/参考書    | 教科書は使用しない。参考書等については、授業毎に紹介する。                     |
| 受講上の留意点等   | 新潟県は民俗文化的にも自然環境的にも興味深いことが盛りだくさんです。興味を持って臨んでもらいたい。 |
| JABEE      |   |